

## 臨床研究に関するお知らせ(院内掲示用)

### 胃腫瘍の内視鏡治療における抗血栓薬の管理に関する後ろ向き研究へのご協力をお願い

愛媛県立中央病院・消化器内科（＝当該施設名に変更）では、心臓の病気や脳血管の病気により抗血栓薬（血液を固まりにくくする薬）を飲まれている患者さまにも安全に内視鏡治療を受けていただけるよう薬を管理することを目標として、薬の服用方法や治療方法についてさまざまな臨床的検討を行っております。このような研究活動の基礎となるのが、実際に当院を受診された患者さんの診療録（カルテ）の情報です。患者さんの診療録に記録されている各種の臨床情報、検査結果、治療内容と経過などの医学情報は、治療成績解析のために大変貴重なものです。そこで、当科では、過去に当病院で診断・治療された患者さんを対象として、診療録に記録されている情報を解析し、医学の発展に貢献したいと考えています。

#### 1. 対象

当病院にて胃の腫瘍（胃腺腫・早期胃癌）と診断され、内視鏡治療を受けられた患者さんの診療録を研究の対象といたします。

#### 2. 方法

診療記録を閲覧しながら、患者さんの個人情報排除して、病歴、内服されている薬の種類、検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報の解析を実施して、出血や血栓症（血液の塊が血管をふさぐこと）の合併症を起こした要因を検証することで、より安全に治療を受けていただける方法を検討します。

#### 3. 研究における倫理的配慮について

本研究は、過去の診療録調査だけの研究ですので、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼさず、患者さんから採取した試料を実験的に用いることはありません。個人情報が特定されることはありません。研究成果は、医学の発展のために学会発表や学術論文発表などをさせていただくことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。また、研究対象に該当するか否かにより、実際の診療内容に影響はすることはありませんし、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。

もしこのような診療録情報の利用にご承諾いただけない患者さんは、お手数ですが下記の連絡先までお願いいたします。

連絡先：愛媛県立中央病院 消化器内科 富田英臣

（電話（代表）：089-947-1111 FAX：089-943-4136）

（＝当該施設名と担当者にそれぞれの施設で変更していただく）